

たいむとらべるとうやこ



Time Travel Toyako



vol.10 箱根町×洞爺湖町 姉妹都市提携50周年

～洞爺湖町の歴史を振り返ります～

爺湖町 姉妹都市提携50周年記念式

（とわ）の友情へ ～つながり愛（あい）町と町 人と人へ



宣誓書に調印し握手を交わす真屋町長（左）と山口町長（右）（式典当時）

箱根町×洞爺湖町 姉妹都市提携50周年

箱根町と洞爺湖町姉妹都市提携を締結して50周年を迎え、2014（平成26）年7月26日、洞爺湖文化センターで記念式典が開かれました。

式典には、箱根町からの参加者を含め約300人の町民が参加。半世紀に及ぶこれまでの交流を振り返るとともに、今後も続く永遠の友情を誓いあいました。

箱 根町と洞爺湖町（旧虻田町）は「芦ノ湖と富士山」「洞爺湖と羊蹄山」と景観がよく似ていることや両町とも温泉、観光の町など共通点が多いことなどから1964（昭和39）年7月4日に洞爺湖畔で姉妹都市提携を締結しました。

これ以降も行政や議会だけではなく、自治会やスポーツ団体、婦人団体などさまざまな分野で交流を続け、特に両町の中学生による親善訪問は提携直後から現在まで続けられています。

2014（平成26）年には姉妹都市提携50周年を迎え記念式典を挙行、「将来に向け、更に、姉妹の絆を深め、子々孫々に継承していくことを誓う」とする宣誓書に調印。式典で山口昇土箱根町長が「両町の絆は今後さらに太く、強くなっていくものと確信しています」また、真屋敏春町長は「永遠の友情が続くようにさらに努力していきます」とあいさつ、両町の友好関係が続くことを祈念しました。

東奔西走

洞爺湖マラソンに続き、TOYAKO マンガ・アニメフェスタ2022が開催されました。コロナ禍ですが町を代表するイベントの再開や温泉街を訪れる観光客も増えているなど、以前のようなにぎわいが戻りつつあると感じる今日このごろです。（M.O）
TOYAKO マンガ・アニメフェスタ2022取材。息子が夢中になっているアニメのヒーローが、テレビから抜け出したかのように街中を闊歩している思わず目を奪われました。コスチュームのクオリティの高さに驚きです。（D.Y）

サマージャンボ7億円

（1等5億円・前後賞各1億円合わせて）

サマージャンボミニ3千万円

（1等3千万円）

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。



各1枚 300円
7月5日（火）2種類同時発売!

発売期間 7/5（火）～8/5（金）

公益財団法人北海道市町村振興協会